



## このマニュアルについて

---

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、および表記法、そして関連資料の入手方法について説明します。

次のトピックについて取り上げます。

- [目的 \(P.xiii\)](#)
- [対象読者 \(P.xiii\)](#)
- [マニュアルの構成 \(P.xiv\)](#)
- [関連マニュアル \(P.xiv\)](#)
- [表記法 \(P.xv\)](#)
- [技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン \(P.xvi\)](#)

### 目的

『Cisco Unified Presence アドミニストレーションガイド』は、Cisco Unified Presence の管理について説明します。このマニュアルでは、Cisco Unified Presence の管理ページを使用して実行する操作の手順についても説明します。

### 対象読者

『Cisco Unified Presence アドミニストレーションガイド』は、Cisco Unified Presence システムの管理を担当するネットワーク管理者を対象としています。テレフォニーおよび IP ネットワーキングテクノロジーに関する知識が必要です。

## マニュアルの構成

次の表は、このマニュアルの構成を示しています。

パート	説明
Part 1	「Cisco Unified Presence」 Cisco Unified Presence の設定および運用に関連する一般的なトピックを取り上げます。
Part 2	「システムの設定」 [Cisco Unified Presence の管理] の [システム] メニューの各項目を設定する方法について説明します。
Part 3	「Cisco Unified Presence の設定」 Cisco Unified Presence のコールルーティング機能を設定する方法について説明します。
Part 4	「アプリケーションの設定」 プラグイン アプリケーションおよびアプリケーション インターフェイスを設定する方法について説明します。
Part 5	「ユーザ管理」 アプリケーション ユーザ、権限、およびユーザ グループを設定する方法について説明します。
Part 6	「Bulk Administration (一括管理)」 Cisco Unified Presence の Bulk Administration (一括管理) について説明します。

## 関連マニュアル

Cisco IP テレフォニー関連のアプリケーションおよび製品の詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- *Cisco Unified Presence インストレーションガイド*
- *Cisco Unified Presence 相互運用性ガイド*
- *Cisco Unified Presence 導入ガイド*
- *Release Notes for Cisco Unified Presence Release 6.0(1)*
- *Cisco IP Phone Messenger for Cisco Unified Presence ユーザガイド*
- *Cisco Unified Communications Operating System アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Presence*
- *Disaster Recovery System アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Presence*
- *Cisco Unified Serviceability アドミニストレーションガイド for Cisco Unified Presence*

Cisco Unified Personal Communicator に関連するマニュアルには、次のリンクからアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/tsd\\_products\\_support\\_series\\_home.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps6844/tsd_products_support_series_home.html)

## 表記法

このマニュアルは、次の表記法を使用しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワードは、 <b>太字</b> で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック体</i> で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
→	例の中で重要なテキストを強調しています。
^	^ 記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



ワンポイント・アドバイス

時間を節約する方法です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



ヒント

便利なヒントです。

注意は、次のように表しています。

**注意**

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

警告は、次のように表しています。

**警告**

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。装置の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止策をとるよう努めてください。

## 技術情報の入手方法、サポートの利用方法、およびセキュリティ ガイドライン

技術情報の入手、サポートの利用、技術情報に関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨するエイリアスおよび一般的なシスコのマニュアルに関する情報は、月刊の『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。ここでは、新規および改訂版のシスコの技術マニュアルもすべて記載されています。次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

### シスコ製品のセキュリティの概要

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意する必要があります。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

シスコの暗号化製品に適用される米国の法律の概要については、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/wwl/export/crypto/tool/stqrg.html>

何かご不明な点があれば、[export@cisco.com](mailto:export@cisco.com) まで電子メールを送信してください。